

岡山大学ベトナム事務所設置の概要について

- | | |
|--------|--|
| 【名称】 | 岡山大学ベトナム事務所
(英文: Okayama University Office in Hue, Vietnam) |
| 【設置場所】 | ベトナム国フエ市 国立フエ大学構内 |
| 【開所式】 | 平成19年3月27日(火) 9:00~12:30(現地時間) |
| 【業務開始】 | 平成19年4月 2日(月)
現地スタッフ(ベトナム人)1名常駐 |

背景

1. 第3期科学技術基本計画
 - ・人材育成と競争的環境を重視
2. 国際教育協力懇談会報告
 - ・教育全般を通じた国際化、グローバル化への対応
 - ・アジア地域を中心とした高等教育需要への対応
3. 日本貿易振興機構(JETRO)による日本企業のベトナム進出支援
4. ベトナム国民の日本の大学、企業への就学・就職意識の高まり

目的

1. 優秀な研究者の養成
2. 高度な職業能力を持つ人材の育成
3. 優れた人材を他に先んじて獲得し教育
4. 岡山大学の広報拠点
5. 国際的に活躍できる人材(若手教職員)の養成

【具体的なプロジェクト】

フエ大学大学院特別コース

岡山大学 ベトナム国フエ大学院特別コース設置

Okayama-Hue International Master's Course

of

Sustainability of Rural and Environmental System

1. 概要

岡山大学の教育・研究拠点を海外に確保し、岡山大学の教育・研究を国際的にアピールするとともに、優秀な人材を早期に確保し大学院の教育研究レベルのさらなる向上を期するため、高い経済成長と教育熱を有し近い将来に私費留学生の受入も期待できるベトナム国に岡山大学の特別コース（修士課程）を10年間の時限プログラムとして設置する。

「持続的農村環境システムに関する国際修士課程」は、岡山大学とベトナムのフエ大学との学術交流の成果として、両大学の学術交流を一層高めるものである。本特別コースの特徴は、環境マネジメントと農業技術を統合する学際的なカリキュラムを提供し、先進的な農業技術を身につけた環境マネジメント専門家や環境マネジメントに熟した農業技術指導員を養成することである。本特別コースの修了生は、ベトナムの国や地方レベルの行政、国際機関、大学等においてベトナムの持続的発展に指導的な役割を果たすことが期待される。さらに、環境学と農学分野で国際的な研究者を目指す修了生は岡山大学の博士後期課程への進学が進められる。

本特別コースの設置は、10年後を見据えた戦略的なものであり、日本の他大学に先行したイメージ戦略により、ベトナムにおける本学の競争力確保に貢献できよう。

なお、本特別コースは、ベトナムの全国を対象にするが、すでに大学間協定が締結されており、本特別コースの設置に積極的なフエ大学にその拠点を設けることとする。

2. 設置形態

- 1) 学位レベル：修士課程 学位：修士（農学）又は修士（環境学）
- 2) 専門分野：当分の間、ベトナム国にとって優秀な人材育成が最も急がれている環境系と農学系を中心に構成する。
- 3) 定員：10人以内
- 4) 修学期間と授業担当：
 - ・1年目（9月～翌年8月）は岡山大学とフエ大学との共同カリキュラムでフエ大学にて教育を行う。その際、学期中は主にフエ大学の教員が教育に当たり、岡大教

員は集中講義の形で教育に参画する。なお、1年目に岡大の学位授与に必要な9科目18単位（演習2単位と特別研究10単位を除く）を修得できるようにする。

・1年目終了後の半年間（9月～翌年3月）、フエ大学にて日本語教育を含む予備教育を行う。

・上記予備教育修了後、岡山大学博士前期課程（環境学研究科および自然科学研究科）の2年次として編入学し、1年間（4月～翌年3月）岡山大学で修学し、演習2単位と特別研究10単位の履修の上、修士論文の審査に合格した者に岡山大学から修士の学位を授与する。岡大の勉学は実験や修士論文研究がメインとなろうが、必要に応じて講義を受けることとする。なお、優秀な修了生には本学の博士後期課程への進学を進める。

5) 学生の選抜：コース開始前にフエ大学の協力を得ながら、岡山大学のイニシアティブで行う。

6) 使用言語：フエ大学では英語、岡山大学では日本語と英語

7) 教育の役割分担：1年目に開設される各科目について岡山大学側は専門知識に関する理論講義（15回の集中講義）を、フエ大学側は実習及び応用講義（15回の通常講義）を担当する。

8) 指導教員：Double supervisors (international and local)

9) 入学資格：関連分野の学士号以上の学歴を持つベトナム人

10) 設置開始：2007年9月（予定）

11) 期間延長：時限後は双方の合意により特別コースの設置期間を延長できるものとする。

12) プログラムディレクター及びコーディネーター

Director: 中筋房夫（岡山大学・環境学研究科長）

Co-Director: Nguyen Van Toan（フエ大学・学長）

Coordinator: 金 科哲（岡山大学・環境学研究科・助教授）

Co-Coordinator: Le Van An（フエ大学・国際交流部長）

3. 授業料等：岡山大学編入時の検定料、入学料、授業料は、免除又は不徴収等の方法により学生の負担を軽減する。なお、奨学金と渡航費を支給する。

4. 担当教員の待遇：フエ大学教員の手当はフエ大学が負担する。岡大の担当教員の旅費は岡山大学が支給する。

5. カリキュラム

1) カリキュラムのねらい

途上国における環境問題の最大の原因は貧困である。また、途上国のほとんどは1次産業中心の産業構造をなしているため、貧困問題を解決するためには農林水産業の生産性を

向上させることが有効と考える。しかし、化学肥料や農薬等の使用をも増大させる近代的農林水産業の導入は途上国の環境問題はさらに悪化させ複雑にさせるだけでなく、化学肥料や農薬等の購入を強いられる貧困層は構造的な貧困の悪循環に巻き込まれることになる。

一方、多くの途上国では戦争や内戦などにより、森林が破壊され林業の育成が困難な状況であったり、土壌が汚染され土地生産性が極めて低かったりする地域も珍しくない。また、不十分な灌漑施設や不適切な水管理は土地生産性をさらに低下させるだけでなく、しばしば洪水などの自然災害につながることが多い。

上記のような途上国がおかれている状況を鑑み、本カリキュラムは地域環境を損なうことなく農林水産業の生産性を向上させるに資する人材を育成するため、地域環境の諸要素と農林水産業の基礎的技術およびそれらを結合し現場で適用するための開発手法から構成されている。

また、ベトナムにおける持続可能な農村開発に即戦力として貢献できる高度専門職業人を育成することを目指す本特別コースの趣旨に鑑みると、環境と農業に関する理論的な知識の習得は問わずもがな、それらの理論的知識を現場にて適用できる能力を実習及び応用講義で身につけさせることは不可欠である。したがって、本コースで開設する授業科目は、講義と実習（演習）を合体したものとして構成し、両大学の有する得意分野を考慮した役割分担により行われる。

2) コース内の分野について

即戦力となる高度専門職業人の養成という本コースの趣旨を堅持しつつ、将来（博士後期課程進学など）独創的研究者になるための基礎を築き上げるため、コース内に2分野を設置する。すなわち、修了後に主に行政等において農村環境の整備に携わる仕事に就きたい人々のための「農村環境分野（仮称）」と、主に農家等の技術指導に携わる仕事に就きたい人々のための「農業開発分野（仮称）」を設ける。また、2つの分野にまたがる科目を共通科目群として指定する。

コース生は必修科目（共通科目群）に加えて、それぞれの分野の科目から5科目以上を履修することにする。

1) 共通科目群：いずれの分野においても必修科目となるもの

Forest Ecology（森林生態学）

Environmental Soil Science（森林土壌管理学）

Soil and Water Science for Paddy Field Management（水田環境管理学）

Environmental Irrigation System（灌漑システム学）

2) 農村環境分野（仮称）の選択科目群

Environmental Hydrology (環境水文学)

Environmental Hydraulics (環境水理学)

Sustainability of Energy and Resources (エネルギー資源循環学)

Regional Planning and Resource Management (地域計画・資源管理学)

Sustainable Aquaculture Control (持続可能な養殖管理学)

3) 農業開発分野 (仮称) の選択科目群

Animal Nutrition and Feed Science (家畜飼養学)

Animal Reproductive Biotechnology (動物繁殖制御学)

Integrated farming Systems (家畜生産システム学)

Development of Plant Production Systems (植物生産開発学)

Integrated Pest Management (総合的病害虫・雑草管理学)

ベトナム国フエ大学院 特別コースの設置について

特別コースの名称と概要

- ・ Okayama-Hue International Master's Program of Sustainability of Rural and Environmental System
 - ・ 持続的農村環境システムに関する国際修士課程
 - ・ 岡山大学の教育・研究拠点を海外に確保し、岡山大学の教育・研究を国際的にアピール
 - ・ 優秀な人材を早期に確保し大学院の教育研究レベルのさらなる向上
- ↓
- ・ 高い経済成長と教育熱を有し近い将来に私費留学生の受入も期待できるベトナム国に岡山大学の特別コース(修士課程)を10年間の時限プログラムとして設置

特別コースの特徴

- ・ 環境マネジメントと農業技術を統合する学際的なカリキュラム
- ↓
- ・ 先進的な農業技術を身につけた環境マネジメント専門家
 - ・ 環境マネジメントに熟した農業技術指導員
- ↓
- ・ ベトナムの国や地方レベルの行政、国際機関、大学等
 - ・ 環境学と農学分野で国際的な研究者を目指す修士・博士課程へ進学

設置形態

- ・ 学位: 修士(農学)又は修士(環境学)
- ・ 専門分野: 当分の間、ベトナム国にとって優秀な人材育成が最も急がれている環境系と農学系
- ・ 定員: 10人以内
- ・ 1年目(9月～翌年8月): 岡山大学とフエ大学との共同カリキュラムでフエ大学にて教育(岡大教員は集中講義)
- ・ 1年目終了後の半年間(9月～翌年3月): フエ大学にて日本語教育を含む予備教育
- ・ 2年目: 予備教育修了後、岡山大学博士前期課程(環境学研究科および自然科学研究科)の2年次として編入学し、1年間(4月～翌年3月)岡山大学で修学、修了

設置形態

- ・ 使用言語: フエ大学では英語、岡山大学では日本語と英語
- ・ 教育の役割分担: 岡山大学側は専門知識に関する理論講義を、フエ大学側は実習及び応用講義を担当
- ・ 設置開始: 2007年9月
- ・ プログラムディレクター及びコーディネーター
Director: 中筋房夫(岡山大学・環境学研究科長)
Co-Director: Nguyen Van Tcan(フエ大学・学長)
Coordinator: 金 科哲(岡山大学・環境学研究科・助教授)
Co-Coordinator: Le Van An(フエ大学・国際交流部長)
- ・ 授業料等: 岡山大学側は免除又は不徴収。
奨学金と渡航費を支給する。

カリキュラムのねらいと構成

- ・ 途上国における環境問題の最大の原因は貧困
 - ・ しかし、化学肥料や農薬等の使用をも増大させる近代的農林水産業の導入→環境問題の悪化、貧困の悪循環
- ↓
- ・ 地域環境を損なうことなく農林水産業の生産性を向上させるに資する人材を育成
 - ・ ベトナムにおける持続可能な農村開発に即戦力として貢献できる高度専門職業人の育成
 - ・ 農村環境分野: 主に行政等において農村環境の整備に携わる仕事
 - ・ 農業開発分野: 主に農家等の技術指導に携わる仕事